

令和6年1月11日

鳥取県知事定例記者会見

令和6年能登半島地震の被災地支援

○1/1 午後4時10分 石川県能登地方を震源とするM7.6(暫定値)、最大震度7(石川県志賀町)の地震が発生(鳥取市で震度4, 境港で津波60cm。災害警戒本部を設置)

○1/5 令和6年能登半島地震被災地支援本部会議
 県内への避難者支援(避難総合相談窓口の開設、県営住宅等の提供、避難後の生活費等の支援)ふるさと納税代行(石川県、志賀町)、災害義援金受付等を開始

○1/5 関西広域連合からの要請により、七尾市へブルーシート5,000枚を提供し、先遣隊2名を志賀町へ派遣

○1/6 石川県志賀町(関西広域連合のカウンターパート支援先)への支援



志賀町への応援職員派遣	情報連絡員	支援物資管理	保健師健康調査	被災建築物応急危険度判定	水道復旧	計
第1陣(1/6~)	(1/5~)2人	25人	4人	3人	2人	36人
第2陣(1/9~)	2人	20人	(1/11~)4人	6人		32人
計	4人	45人	8人	9人	2人	68人

復旧フェーズと町の支援ニーズに応じ、市町村等と連携して志賀町への支援実施

支援物資管理、保健師健康調査、被災建築物応急危険度判定、水道復旧等
 ※今後追加で想定される人的支援・・・避難所運営、被害認定調査、罹災証明書発行等

○志賀町の被害状況(1月10日現在)
 死者2名、重傷3名、軽傷77名、住家被害50棟、断水約8,800戸、停電なし

○1/9 緊急消防援助隊の出動(輪島市)、災害派遣医療チームの派遣

○1/10 全国知事会として、感染症対策支援のため感染症対策局長等2名を石川県庁へ派遣

○1/11 「能登半島地震災害支援対策本部」を設置

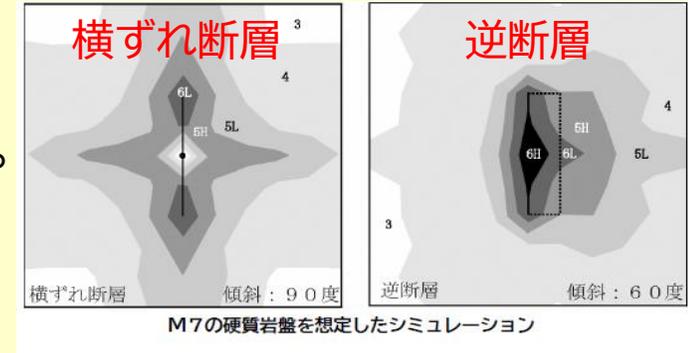
被災地支援を円滑・強力に推進(派遣チームの後方支援、派遣チームの準備・救援物資の調達、市町村との派遣調整等)

日本海側地震対策への取り組み

令和6年能登半島地震の教訓を踏まえ、地震・津波対策を強化

○鳥取県で想定される地震と能登半島地震の違い

- ・鳥取県での地震は基本的に「**横ずれ断層**」、断層線に沿って強い揺れが遠くに伸びる。能登半島地震は「**逆断層**」、横ずれ断層より局地的に強く揺れた。
- ・鳥取県に津波の影響が大きいのは**佐渡以北及び鳥取沖の断層**による地震。今回の地震・津波の規模については鳥取県の被害想定範囲内と考えられる。
- ・火災や交通寸断との複合災害への対策



■震災対策アクションプラン(令和元年～令和10年度まで)改訂へ

○計画期間内に、県内で想定される大規模地震災害による死者数を80%以上、直接被害額を40%以上減少させる

○能登半島地震の教訓を取りまとめ「震災対策アクションプラン」、「地域防災計画」へ反映(6月目途)

○「震災対策アクションプラン」見直しの公聴会を実施

○見直し項目:火災による影響、道路閉鎖等による孤立集落の発生、住宅の耐震改修等

■地震・津波観測の強化等

津波の発生を迅速・的確に把握し、適切な住民避難等に繋げるための対策を強化

○遠隔監視カメラ等設備の増設(潮位変化に伴う変状や被災状況把握、緊急時の海上輸送の可否判断)

○潮位計の増設などによる津波観測・予報の強化を国に要望(現在、潮位観測所は境港、岩美の2カ所)

○地震・津波対応訓練の充実 → 県・市町村・関係機関との合同訓練、地域住民の避難訓練の充実等

■輪島市のビル倒壊を受けた緊急点検の実施(1月15日から)

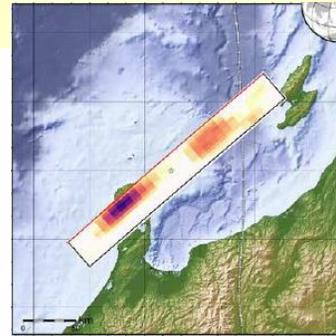
○旧耐震基準による7階建て以上のビルを対象に、耐震改修の実施状況及び躯体の劣化等について市及び県職員で緊急点検を実施

○耐震改修未実施の建物について補助制度(国の住宅・建築物耐震改修事業)の活用した耐震改修を働きかけていく

■防災DXによる災害対応の高度化・効率化

○総合防災情報システムの整備(他県との共同整備を検討)・・・災害情報の収集・整理・意思決定・発信を一元管理

○孤立・避難生活の長期化への対応強化 → 通信手段の確保、避難所等の環境整備等



米国地質研究所による断層モデル

被災地支援に向けて予備費発動

本日（1月11日）、予備費5千万円を発動し、機動的に対応

＜予算執行の内容＞ 救援物資購入・輸送経費、災害派遣チーム負担金、避難被災者生活支援金、職員派遣経費等
・**県営住宅等への避難者受入の開始** 現時点で県営住宅1戸で受入決定、その他日南町で受入相談対応中

令和6年度当初予算編成スタート

● 予算編成日程

～1月中旬：政策戦略事業の内容精査（現場の声などを反映）、1月下旬：知事査定
2月14日：議会運営委員会（予算案公表） ※2月議会：2/21～3/22

● 財源見通し（地方財政対策の状況）

- ✓ 地方税の見込は前年度同水準（▲0.0兆円）
- ✓ 臨時財政対策債を含めた**実質的な地方交付税は減少**（▲0.2兆円）
- ✓ 一方で、**定額減税による個人住民税の減収**（0.9兆円）の**影響は回避**
※地方特例交付金等により全額国が補填（※実質的には+0.9兆円）



実質的な交付税が減少することから、本県の影響について留意が必要

● 予算編成の簡素化の徹底

- 令和6年能登半島地震の被災地支援に県庁一丸となって機動的に対応しており、**予算編成の簡素化を徹底**
- ✓ オンライン（WEB・電話・メール）の活用
 - ✓ 財政課長聞取の原則廃止（政策的議論は「知事一発査定」の場で実施）
 - ✓ 予算要求資料を厳選し書類簡素化
 - ✓ 議案説明資料のオートメーション作成機能の活用

国（国土交通省）への箇所付け要請活動

- 要望内容：・米子・境港間の高規格道路・山陰近畿自動車道（鳥取～覚寺間）の早期事業化
・山陰道（北条道路）・鳥取自動車道（志戸坂峠防災事業）の整備促進
・国道29号津ノ井バイパスの早期事業再開
・境港外港昭和南地区新規岸壁整備の早期事業化 等

犯罪被害者に寄り添う支援の充実

犯罪被害者に被害直後から寄り添い、ワンストップで支援する体制を構築

「犯罪被害者に寄り添う支援のあり方検討会」1月27日 最終とりまとめ予定

支援組織・体制の強化

◆ 知事部局に被害者支援に特化した専門組織を新設【全国初】

・県庁に総合相談窓口、中・西部に分室を設置

◆ 県・警察が一体となる体制

→情報を共有して迅速な支援を提供

・執務室には民間支援団体も入り、連携して支援

◆ 新組織の機能

・ケアマネジメントによる支援のコーディネート

・個別事案を調整する支援調整会議の設置

・カウンセリング、法律相談、FP相談 等

支援施策の充実

◆ 経済的な支援

・被害直後の緊急医療、緊急宿泊(拡充)

・家事、介護、配食、一時保育等の生活支援(新設)

◆ 直接的な支援

・カウンセリング、法律相談、FP相談(拡充)

・医療機関、警察、市町村等への付添い支援

※ 国の犯罪被害給付制度の抜本的強化の検討を勧告し、県独自の被害者支援を検討

はじめよう！ フレイル予防

鳥取方式フレイル予防対策を新年度スタート

「鳥取方式フレイル予防対策検討会」の検討状況

→1月12日 最終とりまとめ予定

【方針】

◆まずはフレイルを広く県民に周知し、無関心層にもフレイル予防の必要性について理解を促進

◆社会参加、栄養・口腔、運動の3本柱について、世代ごとの特性に応じた支援メニューやツールを提供

◆多様な主体の活動支援により住民の主体的な活動が広がる地域づくりへ

【施策の方向性】

・フレイル予防の普及推進

・各世代の特性に応じた取組の推進

→(働き盛り)職能団体による職場での出前講座の実施支援等

→(高齢者)ご当地体操×ご当地健康料理交流大会の開催等

・市町村によるフレイル予防の取組支援

・認知症基本法(R6.1施行)を踏まえたアルツハイマー新薬の普及推進

今年度の主な取組

● 2月は「フレイル予防月間」

・鳥取方式フレイル予防フェア(2/4、湯梨浜)

→川口和久さんの健康度を鳥大医学部教授陣が深掘りトーク

→脳年齢、骨密度測定などで健康チェック！

・企業対抗ウォーキングイベント(2/7-20)

→優勝賞品は三朝温泉旅館利用券10万円分！

● アルツハイマー病新薬の認知症サポート医研修会(1/18)

● 健康増進セミナー「認知症・アイフレイルを知ろう」(1/20 米子)



地方公務員の女性管理職割合 全国第1位

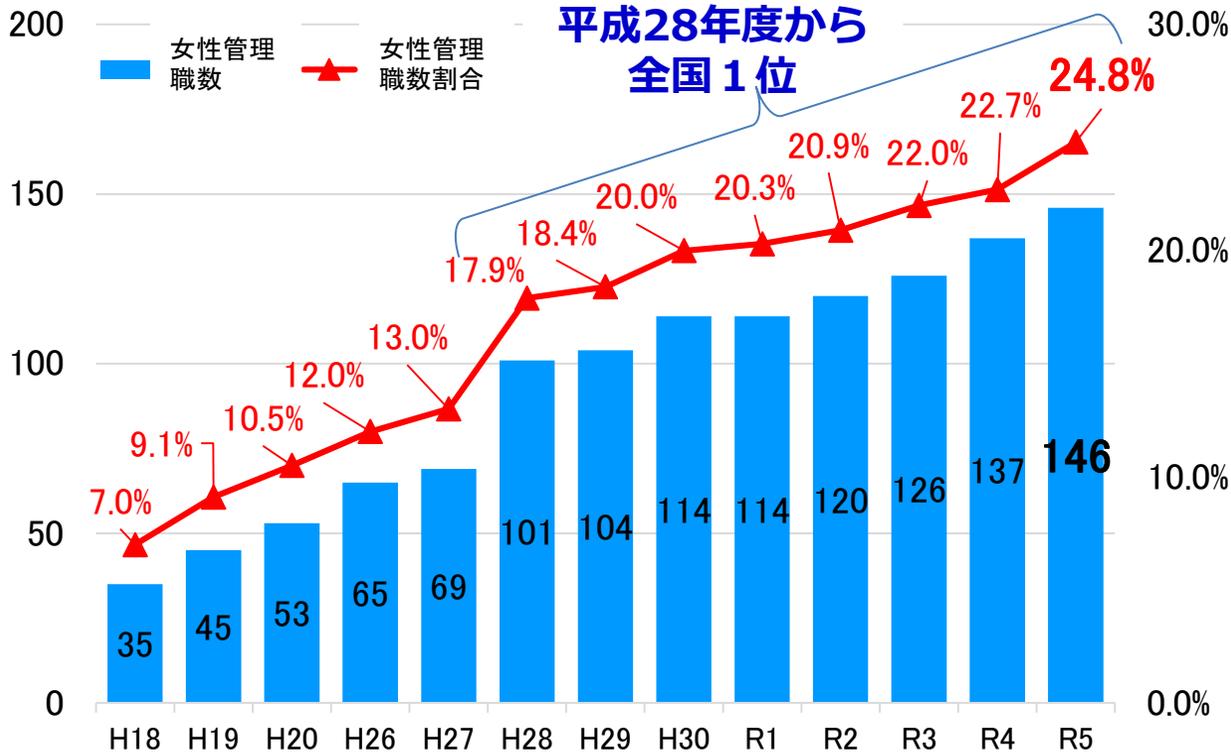
鳥取県庁の 管理職に占める女性の割合 (R5:24.8%)

8年連続全国1位

県内の女性活躍機運を一層高め、経済団体、労働団体等と一体となって女性活躍のトップランナー県を目指す。

第2次女性活躍推進計画を改訂(R5.7月) > 企業への横展開を進める。

県職員の女性管理職数・割合 推移



県内の買物環境確保の動きについて

最近の動き

【Aコープよどえ店】⇒「(有)ナベシマエステート(米子市)」が「業務スーパー」として承継を決定

◆1月22日に店舗閉店後、店舗改修を実施し、4月のオープンを予定。
(※承継交渉中のJA店舗) 丹比店、用瀬店、トピア店、大高店

県内各地で地域の実情に沿った買物環境確保の動きが現出

- ◆店舗承継(エスマート:トスク若桜店・ちづ店、エムマート:Aコープ名和店、まるごう:Aコープみぞくち店、個人:旧竹田生活センター(三朝町))
- ◆地域住民団体による「みかもストア」誘致(倉吉市関金)
⇒ 店舗名は「関金ストア」に決定(地元から名称募集)
- ◆デジタルを活用した商品宅配サービスを実証実験(米子市、八頭町)
- ◆既存のAI乗合タクシー(のりりん)による買物利用(智頭町)
- ◆交流拠点施設への地域スーパー「えんちゃん」移転(江府町) など



エスマート わかさ店



関金ストア (関金支所内)



エムマート (大山町)

県の対応

○買物環境確保推進交付金(予算額:2億円、補助率:1/2)の活用
含め、市町村と一緒に柔軟に対応

インフルエンザ、新型コロナ等の感染症発生動向

【インフルエンザ】

- 例年より早く、患者数が急増したが、11月下旬をピークに減少傾向が続く
※**県内全域に警報発令中(11/1~)**
- ➔ **減少傾向だが、警報解除には至っておらず、基本的な感染対策に留意**

【新型コロナ】

- 11月下旬から緩やかに増加しながらも低い水準にとどまっていたが、直近2週間では増加傾向が顕著(2024年1週:1/1~7 前週比1.3倍)
※**中部地区に流行情報(注意レベル)を発表(1/10~)** <注意レベル> 定点当たり10人/週
- 入院患者数も122名と増加傾向(中等症Ⅱ以上は16名)(1/8時点)
- 引き続きオミクロン株が流行中(EG.5系統が優勢だが、11月以降BA.2.86系統(主にJN.1系統)が増加)
- ➔ **冬休み明けの感染拡大を警戒**

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】 ※県内全域に警報を発令中(10/4~)

※インフル、新型コロナともに2023年第52週、2024年第1週のデータは年末年始を含むため、医療機関の休診が多い期間であることに注意が必要

令和5年12月に、「新型インフルエンザ等対策推進会議」において、政府行動計画の改定に向けた意見をとりまとめ。

1月12日(金)・東京国際フォーラム

➔ **全国知事会新型コロナウイルス緊急対策本部長としてパネリスト出席**

<テーマ>

**新たな感染症危機にいかに備えるか
~国民の生命・健康と生活・経済の両立を目指して~**

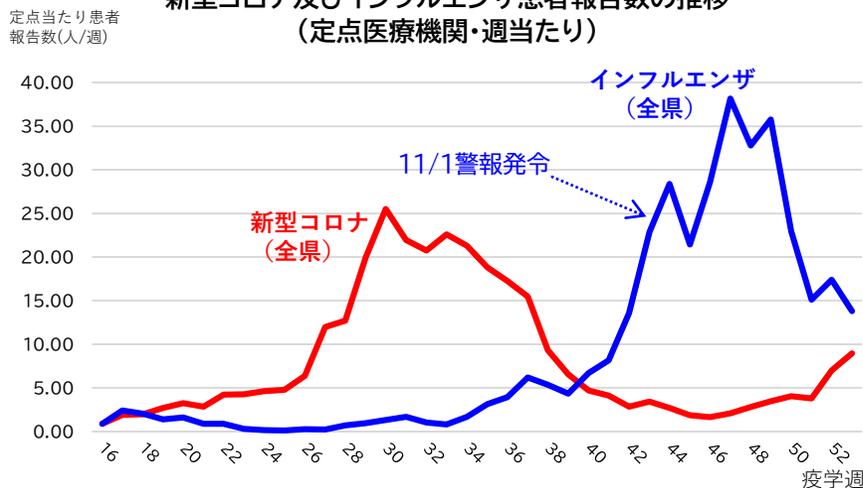
<基調講演>

○ 齋藤 智也(国立感染症研究所感染症危機管理研究センター長)

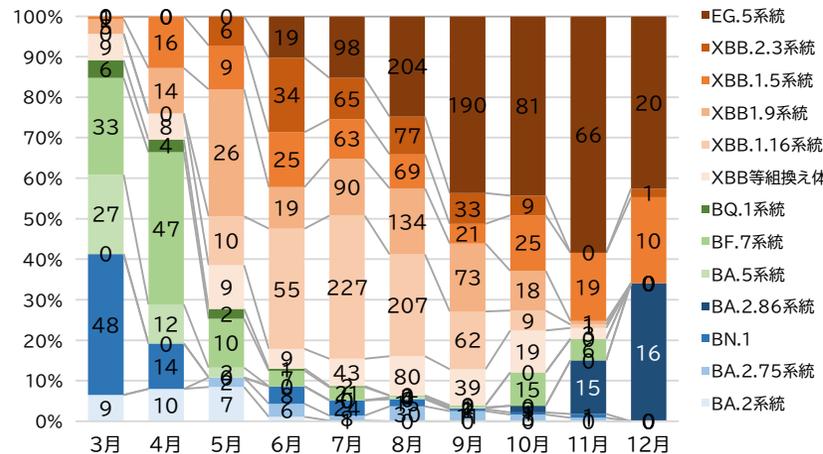
<パネルディスカッション>

○ 感染症専門家、経済団体、報道機関、政府、自治体等のパネリストが、次の感染症危機に向けての問題意識等を討論

新型コロナ及びインフルエンザ患者報告数の推移
(定点医療機関・週当たり)



新型コロナのゲノム解析結果の推移(月別)



鳥取県立青谷かみじち史跡公園 展示施設の愛称を募集します

愛称募集中

応募締切 2月16日

応募はメール、手書き(持参・郵送)など
詳しくはとりネットHPをご覧ください。

最優秀賞(1点) 5万円

& 弥生グルメセット

優秀賞(3点) 弥生グルメセット

弥生の暮らしを体感！弥生の美に感動！



ガイダンス展示



重要文化財展示

ステキな名前
をつけてね！



3月16日(土) 於) とりぎん文化会館小ホール

令和6年度とっとり弥生の王国シンポジウム

『続々・倭人の真実—見えてきた青谷上寺地遺跡の人びと—』

3月24日(日) 開園セレモニー (愛称発表&表彰式、弥生人そっくりさんお祝い大集合)

県立まなびの森学園の開校に向けて

追加募集期間

令和6年1月15日(月) から3月15日(金) まで

自分らしい学びをしたい方は是非ご相談を！



校章

中国地方初！
県立での「夜間中学」が今年の4月に開校！

いろとりどり [色鳥取] に、ともに自分らしく学ぶ
～ 県立夜間中学 3つのよろこび～

「学ぶ」
よろこび

「つながる」
よろこび

「社会の中で生きる」
よろこび

＜入学対象者（入学資格）＞

- 不登校など様々な理由により十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した方
- 小学校や中学校を卒業していない方
- 本国や日本で十分に小学校や中学校の教育を受けられなかった外国籍の方
(令和6年4月1日時点で県内在住、15歳以上)



入学予定者等の状況 (令和5年12月28日現在)

入学申込者	入学予定者(確定)				今後面談等を実施 (入学見込)
	1年	2年	3年	合計	
8名	4名	1名	なし	5名	3名

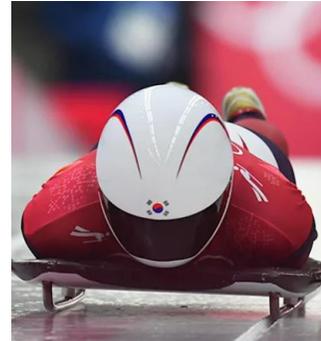
2024江原冬季ユースオリンピックでアピール

- ◆2024江原冬季ユースオリンピック開会式(1/19)に参加
- ◆江原道から招待を受け、ブース出展や関連行事で鳥取県をアピール
- ◆エアソウル、ロッテ観光等の旅行会社を訪問、両県道知事面談の実施
- ◆民間交流団(西部地区日韓親善協会会長、県スキー連盟会長)も参加し、開会式、両県道知事面談において相互交流を促進(スポーツ団体等との意見交換、ねんりんピックPR等)

GANGWON
2024



大会公式マスコット
「ムンチョ」



開催まであと282日！「ようこそようこそ鳥取県運動」を本格始動



■大会で来県される方々への鳥取らしい心温まるおもてなしを全県展開！

第3回おもてなし研修会の開催

R5ねんりんピック愛媛大会の担当者を講師に、現場の実例を踏まえたおもてなしの実務研修を1月12日(金)にホテルモナークで開催

ボランティアミーティングの開催

心に届くおもてなしのアイデアについて大会ボランティアで意見交換を実施

開催地	日程	場所
東部	1/22(月)	県立福祉人材センター
中部	2/2(金)	上井コミュニティセンター
西部	2/22(木)	米子市文化ホール

ようこそようこそ鳥取県運動推進事業の開始

県民による地域の盛り上げや選手団へのおもてなし活動への支援事業を開始

- 補助対象者: 県内の企業・民間団体等
- 補助率: 10/10
- 上限額: 10万円

■神崎神社(琴浦町)にあおやかみじろうが成功を祈って初詣参拝！ 1月12日(金)

東急ストアでの鳥取県フェア

昨年、ANA井上社長から、地方創生に協力したいとの申し出と、鮮度を全面に打ち出した産直空輸の提案を受け、(株)日本産直空輸と連携し、鮮度抜群の鮮魚やいちごなど、とれとれ、ぴちぴちの状態でお届け！
⇒ 首都圏の富裕層向けに新鮮さ・おいしさをアピール！

- ✓ 1月12日(金)、13日(土)、東急ストアの旗艦店4店舗(東京都内)で「鳥取県フェア」を初開催！
- ✓ プレッセ田園調布店にて知事によるトップセールス(1月13日(土))

- 鮮魚、いちご、大山ブロッコリー、白ねぎ、ねばりっこなどの生鮮品をANAで空輸
- 畜産加工品(和牛、大乳乳製品)、水産加工品(蟹クリームコロッケ等)、菓子類、駅弁等を販売



Precece × ANA Cargo 共同企画

日本産直空輸 産地直送

鳥取県フェア

開催期間 1月12日(金)・13日(土)

平井鳥取県知事とトリピーがやってくる!

日時 1月13日(土) 10:40~10:50

場所 プレッセ田園調布店

メディア発表会「和牛のふるさと山陰を味わう美食の饗宴」

1月13日(土)、メゾン ポール・ボキューズ(東京都)において、「和牛のふるさと山陰」としての鳥取和牛と島根和牛の魅力を両県知事がトップセールス

- ✓ 鳥取県平井知事と島根県丸山知事が、「和牛のふるさと山陰」ガラディナーをメディアの方々に紹介

Weeklyフェア

- メゾン ポール・ボキューズ[代官山]、ブラッスリー ポール・ボキューズ[銀座]の2店舗で一般向けに開催
- 令和6年1月23日(火)~1月31日(水) ランチ・ディナー
 - 鳥取和牛 フィレ肉のロースト ボキューズスタイル(メゾン ポール・ボキューズ[代官山]で提供)
 - 島根和牛 和牛サーロインのポッシュェ ソースパアルネーズ(ブラッスリー ポール・ボキューズ[銀座]で提供)



鳥取和牛

受け継がれる 血統と品質

和牛産地の新基準 鳥取和牛オレイン55

多くのブランド牛のルーツ

今年は辰年！とっとリュウ県！



←県内の
辰年スポット紹介！

鳥取県の形は龍そっくり！ 神崎神社、龍神洞、ドラゴンカーヌーなど、
龍にちなんだスポット・アクティビティもたくさんあることから、「とっとリュウ県」を県内外に発信します！

訪ねてよい年に！

龍の形の
とっとリュウ県



第1弾

① **クレーンゲーム** (1/12-25とっとり・おかやま新橋館)
つかもうぜ龍の玉！「とっとリュウ」よ！願い叶え玉へ！
ワンコイン (500円) で1日30本限定

大大吉 鳥取開運旅行券 大吉：松葉がに丸ごと使用「辰年鍋」
吉：蟹の身たっぷり「ドラゴンロール」
中吉：鳥取和牛入り「ドラゴンカレー」 小吉：お買物券



辰年鍋



ドラゴンロール

② 2階レストラン「ももてなし家」にて
「美味しすぎて昇天！とっとリュウ県フェア」同時開催！
辰年鍋, ドラゴンロール, 大山ハーブチキンのたつ田
揚げなどを提供

第2弾

「#とっとリュウ」 Instagramキャンペーン
(1/26-2/29)

- 県内の「龍」に関する名所や名物、食、思わず誰かに教えたくなる写真を「#とっとリュウ」を付けてInstagramに投稿
- 抽選でプレゼント！

<神崎神社(琴浦町)>

- ◆拝殿向拝(こうはい)の天井には日本一長いと言われる16メートルもの龍の彫刻
- ◆龍が持つ玉の真下に立つとご利益があるパワースポット

<龍神洞(岩美町)>

- ◆山陰海岸最大級で、海水が美しい緑色を帯びた神秘的な海食洞
- ◆洞窟を吹き抜ける風と荒々しい波音が、龍神の雄叫びに聞こえる秘境

<ドラゴンカーヌー(湯梨浜町)>

- ◆古代中国の世界最古の手漕ぎ舟を復元
- ◆東郷湖で体験が可能。湖上で息を合わせスピードに乗れば爽快